

第42回岡山小児糖尿病サマーキャンプに参加して



私たちは、夏季休暇中に（8月6日～9日）小児1型糖尿病の患児（キャンパー）とすでに社会人となったポストキャンパー（OB,OG）とともに、第42回岡山小児糖尿病サマーキャンプに学生ボランティアとして参加しました。





初めて参加した私は、3泊4日のキャンプ中さえ血糖測定を煩わしく思いました。しかし、キャンパーはしなければならないことだと自覚していて自分の食べられる量とインスリンを打つ量を自分で計算している様子に驚きました。自然環境の中での活動を通して、協調性・責任感・自発性が養われます。



実際にキャンパーに会ってみると、活発な子どもが多く、糖尿病に関して悲観的に思うことなく、食事前・就寝前の自己血糖測定も当然のこととして行っている様子に感心しました。日頃の疑問や不安などを出し合い、理解する場でもあったと思います。

